

Press Release



ミニット・アジア・パシフィック株式会社

2019年3月19日

業界初、商業施設の遊休立地を活用した新型「PODタイプ」店舗 第一号店『ミスターミニットゆめタウン廿日市』3月20日(水)オープン -地元企業や個人と協業し、郊外へさらなる店舗を拡大-

サービスのコンビニ「ミスターミニット」を運営するミニット・アジア・パシフィック株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：迫 俊亮）は、ゆめタウン廿日市に新型「PODタイプ」店舗をオープンします。

これまでミスターミニットは百貨店や商業施設の店舗区画だけでなく、駅中の遊休立地や商業施設のエスカレーター下、カート置き場など、店舗区画として想定されていなかった空きスペースも出店立地として出店し日本全国（2019年2月現在：312店舗）でサービスを提供して参りました。

この度、長年の出店ノウハウを活用し、新たに郊外の大型商業施設ゆめタウン廿日市にて、これまで店舗区画ではなかった店頭の軒下の一角を新たな出店立地として新型「PODタイプ」店舗を出店致します。今回の新型店舗を足掛かりとして、郊外でも直営のみならず地元企業や個人の方と協働したフランチャイズ出店展開を図ります。

■ミスターミニットの店舗出店形態

・新型 POD タイプ



・特徴

POD型としたことで、従来の駅中や商業施設内だけでなく、店外や駐車場の空きスペースなどへの出店が可能。10㎡以上のスペースがあればクリーニングサービスも可能。

・(株)イズミ 副支配人兼テナント店長 土居様のコメント

お客様の要望の中でも以前から靴修理や合鍵作成、カバン修理を希望される声が高く、業界NO1のミスターミニットが入ってくれることはゆめタウンとしても大変嬉しいです。また、これまで店舗区画ではない通路だった場所を活用いただけることも有効利用という意味で嬉しい限りです。

・ミニット・アジア・パシフィック店舗開発部長 藤浪のコメント

これまで都心部や都心商業施設を中心に店舗してきましたが、郊外での出店の声をいただく中で、培った出店のノウハウを通じてPOD型店舗を開発したことで、今回の場所でも収益性高くサービスの提供が出来ると思っております。

・インストアタイプ

全国の駅ビル、商業施設、オフィスビルへ出店。



・キオスクタイプ

駅中などの狭小スペースで出店。



・アイランドタイプ

商業施設の通路、エスカレーター下、カート置き場等へ出店。

